

# 議会だより

伊那市議会事務局

TEL 0265-8149  
FAX 0265-9117  
E-mail gki@inacity.jp

Vol.60

## 議会のタブレット導入による効果と課題

伊那市議会では、議会改革の環境としてICT(※1)の活用を進めています。

世の中のICT化が進む中で、より効率的な議員活動の充実、深化のためにタブレット(※2)を全員に貸与することになりました。

昨秋9月にタブレットを初めて手にし、11月臨時議会から導入しました。課題も多々見えてきましたが発見もありました。以下総括します。

### ● タブレット導入効果は単にペーパーレスによる経費削減だけではない

ICT化による経費削減は大きいです。神奈川県庁の事例発表によると紙代だけでも3割削減でき、コピー・印刷・FAX・郵送等の経費に加え、それに関わる



タブレットを使用した議会の様子

手間、即ち人件費を考えると非常に大きな経費削減になるそうです。伊那市の場合、導入後現時点までで、約2百万円の削減になりました。しかし、ICT化の主眼は決して経費削減だけではありません。

#### ① 迅速で円滑な情報伝達の実現

WiFi(※3)環境があれば、迅速な事務連絡も可能であり、災害時対応や災害現場からの発信もできます。

#### ② 議員間の情報の共有と協議

議員間における共通認識を醸成することは議論を深めるための前提となります。特にこの点で、LINE(※4)導入により議員間の意思疎通が迅速になります。

### ● 議員活動にどこまで役立つか (使いこなせるか・利便性)

先記①②が可能になるために、まずタブレットを議員が使いこなせなければなりません。「習うより慣れろ」で導入を進めました。しかし、予算・決算の審査をメモしながらタブレットを活用するには到達が必要と思われる。年度毎に到達目標を定め、それに合ったスキルアップのための講習を計画することや、インストラクターの導入などサポート体制が課題です。

### ● 議会と行政との情報の共有と協議があつて飛躍する

議会内でタブレットを媒介にして情報共有し協議を深めるのみではなく、最終的には議会と行政が情報を共有し、市政において協議を深めることが目標です。行政がどこまで情報を開示するかも重要になります。例えば予算説明で予算書には書いてない事項、或いは留意点が共有出来るか否か、議会のみではなくICT化は、行政でも同時進行で準備に取りかかるとの必要性を感じます。

### ● 他市議会も注目し視察に訪れています

県内外の市議会でも、タブレッ



事務局と議員間でのLINEのやりとりの一例

ト導入について検討している議会が少なくなく、導入の経過から実際の使用状況について、視察に来伊される議会が増えてきました。今年度は三つの市議会が視察に来られました。

#### 【用語の説明】

※1 ICT

情報通信技術

※2 タブレット

持ち運びできる板状の薄型コンピュータ

※3 WiFi

パソコンやゲーム機等のネットワーク接続に対応した機器を無線でネットワークに接続する技術

※4 LINE

無料で通話やメッセージのやりとりができるアプリケーション

### — 12月定例市議会の放送予定日 —

伊那市チャンネル 伊那ケーブルテレビ  
12月番組(予定)表 デジタル 11ch、C511ch

生放送	再放送
12月 4日 10:00 議会開会	12月 27日 18:30 ～順次再放送します。
12月13日 9:30 一般質問(1日目)	日程については伊那市チャンネル等でお知らせします。
12月14日 9:30 一般質問(2日目)	
12月15日 9:30 一般質問(3日目)	
12月25日 10:00 議会閉会	

※過去の録画を議会ホームページで見ていただけます。  
※伊那市議会の活動などをFacebookで発信しています。